

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	福祉住環境		
科目基礎情報							
科目番号	0020	科目区分	専門 / 必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	建築学科	対象学年	3				
開設期	後期	週時間数	2				
教科書/教材	東京商工会議所：福祉住環境コーディネーター検定試験公式テキスト2級						
担当教員	崔 熙元						
到達目標							
1.住環境整備の必要性を説明できる 2.障害の種別と特性を分類して説明出来る 3.バリアフリーとユニバーサルデザインを説明できる 4.障害者・高齢者の単位空間・動作空間を数値化して説明出来る 5.福祉用具の基礎的知識を具体的に説明できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	障害の種別と特性を分類して明確に説明出来る	障害の種別と特性を分類して説明出来る	障害の種別と特性を分類して説明できない				
評価項目2	障害の種別と特性を分類して明確に説明出来る	障害の種別と特性を分類して説明出来る	障害の種別と特性を分類して説明できない				
評価項目3	バリアフリーとユニバーサルデザインを明確に説明できる	バリアフリーとユニバーサルデザインを説明できる	バリアフリーとユニバーサルデザインを説明できない				
評価項目4	障害者・高齢者の単位空間・動作空間を数値化して明確に説明出来る	障害者・高齢者の単位空間・動作空間を数値化して説明出来る	障害者・高齢者の単位空間・動作空間を数値化して説明できない				
評価項目5	福祉用具の基礎的知識を具体的に説明できる	福祉用具の基礎的知識を説明できる	福祉用具の基礎的知識を説明できない				
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ④							
教育方法等							
概要	建築計画の知識をもとに、高齢者や障害者にとっての建築設計方法を学ぶ。						
授業の進め方・方法	講義を主体としながら、適宜や演習を行う。						
注意点							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	モジュールについて説明できる。	3		
				建築設計に関わる基本的な家具をはじめとする住設備機器などの寸法を知っている。	3		
				居住系施設(例えば、独立住宅、集合住宅など)の計画について説明できる。	3		
				教育や福祉系の施設(例えば、小学校、保育所、幼稚園、中・高・大学など)あるいは類似施設の計画について説明できる。	3		
				医療・業務系の施設(例えば、オフィスビル、病院、オーデトリウム、宿泊施設等)あるいは類似施設の計画について説明できる。	3	前2	
				建築計画・設計の手法一般について説明できる。	3		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	20	10	100

基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
專門的能力	70	0	0	0	20	10	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0